

2008年9月4日
日本郵政株式会社

ラジオ体操 80 周年記念展の延長について

平成 20 年 8 月 9 日 (土) ~ 9 月 28 日 (日) 〈休館日 (月)〉

場所：通信総合博物館 (2 階企画展コーナー)

通信総合博物館 (所在地：東京都千代田区大手町 2-3-1) (※) では、平成 20 年 8 月 9 日 (土) からラジオ体操 80 周年記念展を開催しております。(7 月 23 日付報道発表)

このたび、ご好評につき、当初 8 月 31 日 (日) までの開催期間を 9 月 28 日 (日) まで延長することといたしました。

本展では、ポスター、体操図解等を展示紹介し、ラジオ体操の歴史を振り返りながらその魅力を再確認します。

《イベント概要》

名 称：ラジオ体操 80 周年記念展

開 催 日：平成 20 年 8 月 9 日 (土) ~ 9 月 28 日 (日)

ラジオ体操の会 (参加票)

『朝は揃ってラジオ体操夜も揃って歯をみがけ』



昭和 8 年 ポスター

昭和 56 年 ポスター

『譲れ健康励め体操 ラジオ体操五周年』

『さわやかイチ・ニ・サン夏休みラジオ体操』

※全てのイベント内容等詳細は電話かHP <http://www.teipark.jp/>でご確認ください。

以 上

通信総合博物館(ていぱーく) 概要

住所 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-3-1

アクセス : 地下鉄「大手町駅」下車 A4・A5 出口すぐ

※都営三田線

※東京メトロ半蔵門線

※東京メトロ東西線

※東京メトロ千代田線

※東京メトロ丸ノ内線)

JR「東京駅」下車 丸の内北口より神田方面へ
徒歩 10 分

入館料 : 個人大人 110 円 / 小・中・高校生 50 円

団体 (20 名以上) 大人 50 円

小・中・高校生 25 円



(※) 通信総合博物館は、日本郵政株式会社が、東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本) / 日本放送協会 (NHK) と共同で運営しています。

ていぱーくは、明治 35(1902)年、万国郵便連合(UPU)加盟 25 周年記念祝典行事の一環として誕生した「郵便博物館」から始まり、100 年以上の歴史を誇る博物館です。

当館は、日本で唯一の「情報通信関係の総合博物館」であり、関係資料の収集、保存、展示、調査研究などの活動を通じて郵政・電気通信・放送の各事業の啓発及び普及を図ることを役割としています。

【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社 郵政資料館

電話: 03-3244-6821

担当: 小泉 / 井上

特別展示

戦後初のラジオ体操（まぼろしといわれるラジオ体操） のレコードを初公開

逓信総合博物館が所蔵するまぼろしのレコード「ラジオ体操第三」、キングレコード株式会社に保存されていた「ラジオ体操第一、第二」のレコードを展示し、録音されていた音声を再現します。また、ほとんど知られていないこの体操の図解を展示します。



まぼろしのラジオ体操とは？

終戦後、GHQ（連合軍最高司令部）の干渉等により旧ラジオ体操は一時中止されたが、なんとかラジオ体操を存続させようと戦後初の新ラジオ体操（第一～第三）が制定され、昭和21年4月から放送が開始された。しかし、戦後の混乱期のため社会事情が悪く、普及活動も満足にできないなど障害が立ちはだかり、昭和22年8月に中止となった。

現在のラジオ体操は国民生活が回復した昭和26年にスタートする。

日本のラジオ体操の原点となったメトロポリタン生命 保険会社のラジオ体操図解表を展示

海外の保険事業の視察に派遣された通信省簡易保険局の猪熊監督課長が、アメリカのメトロポリタン生命保険会社（ニューヨーク本社）を視察中に、当社がラジオ放送によって体操を実施しようとしている計画を知り、日本に紹介したことが、日本のラジオ体操の原点となっています。そのメトロポリタン生命保険会社のラジオ体操を紹介した事業概要と図解表を展示します。

